

2022/5/21~22に梅小路公園フェスティバルが行われました。

**梅小路公園フェスティバル 2022**

持続可能な生産・消費形態の確立と京都梅小路がら!

京都のグルメ屋台 (キッチンカー)

地産地消マルシェ 京野菜や食材の販売

梅小路ハイライン 店舗跡地「梅小路ハイライン」に、京都の人気飲食店が登場!

フリーマーケット開催 「傷んで捨てる、捨てて捨てる、喜びで繋がる季節の和」をテーマに、【京都府 柔ライオンズクラブ】によるフリーマーケットや、補助犬、アイバンクの募金活動、献血、産産などを実施

JALグループ 水素コックピット複製が出現 気分はパイロット!

はしる図書館 『はしる未来ゴー』がやってくる♪ 約1,000冊の絵本や図鑑、ユニバーサルデザインブック(点字や聞こえにくい音が聞ける)、「日本製菓 是しる図書館」で季節限定の本との出会いを楽しんでください!

ふるぎのセカイ 古着好き集まれ! 有名ファッション店によるフリマを開催

今年大人気の古着の魅力が詰まったアイテムを安く楽しく古着を売ることでSDGをこ

出店: Arc / WEGO / ECORING / KINJI / SPIN / Biggers / ドラセナ / troika / 古着のセカイ

5/21 SAT & 22 SUN 2022

10:00-18:00 開催

※梅小路ハイライン: 21日(土) 21時終了 / 22日(日) 19時終了

JR嵯峨野線「梅小路京都市」駅下車すぐ  
「京橋」駅(地下鉄・近鉄)中央口より梅小路通を西へ徒歩約15分

## どんなイベント??

地域の活性化とエシカル消費をテーマにしたイベントです

### エシカルとは?

「倫理的な」という意味の言葉。

人々が正しいと思う良心的な社会規範のことを「エシカル」といいます。

日本には、エシカルという言葉が浸透するずっと前から大切にされてきた

「おたがいさま」「おかげさま」「もったいない」「足るを知る」という精神性を表す言葉があります。

生産者と消費者の間に壁がある現代でも、私たちの暮らしが人や地球環境と繋がっていることは変わりません。

私たちが、何を食べるか(食べないか)、何を着るか(着ないか)、

お金をどう使うか(使わないか)によって生産者や地球環境に影響を与えることを忘れてはいけません。

## ケイジパックはパネルを作成し参加しました



### 募金活動・献血や

【WEGO】をはじめ有名ファッション店による古着のフリーマーケットのほか、移動図書館や京野菜・食材の販売など、幅広い年代が楽しめました。

# 地震、大雨など災害時の頼りになる防災対策アプリに注目!



地震、台風、ゲリラ豪雨など、いつ見舞われるかわからない自然災害。防災グッズ、非常食の備蓄などと同時に、用意しておきたいのが防災アプリです。安否確認できるものから、避難経路をナビゲートしてくれるものまで、アプリの種類や機能はさまざま。どれを選べばいいのか迷ってしまう人もいるでしょう。



## 情報の信頼性を重視してアプリを選ぶ

防災アプリを選ぶときのポイントですが、まず「情報の信頼性」があります。情報の信頼性は各自で判断しなければいけません。気象庁など公的機関が発表した情報なら信頼性は高いでしょうし、Yahoo!やGoogleのように、利用者数が多いアプリを選ぶという考え方もあります。機能はシンプルなほうが使いやすいものの、被災時はできるだけ多くの情報が必要になるケースも想像できます。そこで、2つ目のポイントとしてあげたいのは「防災に求められる機能が豊富であること」です



## スマホとの相性も事前に確認しておこう

また、機能豊富でも、使い方が難しいアプリではなく、操作しやすいアプリを選びたいもの。「直感的に操作できる」が、3つ目のポイントになります。スマホとアプリの相性もあるため、インストールして安心するのではなく、正常に稼働するかどうか確認するようにしてください。

## 地震から身を守る安全行動訓練「シェイクアウト」

2008年に米国カリフォルニア州で始まった一斉防災訓練に「ShakeOut(シェイクアウト)」というものがあります。※「ShakeOut」は、「地震を振り払え」「地震を吹き飛ばせ」といった意味が込められた造語。日本では「シェイクアウト」や「シェイクアウト訓練」と呼ばれ、この訓練で行われる次の3つの動作が、地震から身を守る安全行動の1-2-3となります。

- ① **まず低く(DROP!)**・・・姿勢を低くします。
  - ② **頭を守り(COVER!)**・・・頭を守ります。
  - ③ **動かない(HOLD ON!)**・・・揺れが収まるまで、その場で動かないようにします。
- ※机などもぐるところがない場合は、荷物や手で頭を抱え身を守りましょう。



出典:効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

日頃からこの動作を練習しておけば、いざという時にすばやく反応できるでしょう。

